

ひびき

編集後記

今年は桜の開花も遅く、雨の多い年でした。4月から新生「市民活動センター」がスタートしましたが、スタッフ一同市民に愛される「市民活動センター」を目指し頑張る所存です。どうぞよろしく御願い致します。

龍ヶ崎市市民活動センターは、社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコンなどがご利用いただけます。

〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571

E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://www11.ocn.ne.jp/~r-shimin/

開館時間 = 午前9時～午後7時（日曜祝日は午後5時まで）休館日 = 月曜日および年末年始

ご挨拶

「龍ヶ崎市市民活動センター」センター長に就任して

4月1日より、KCNが市役所と協働して、「龍ヶ崎市市民活動センター」を運営することになり、私は、センター長として就任致しました。私は、センターを運営するにあたり、次の「基本理念」を掲げ、今後運営する所存です。

1. 「市民活動センターは、市民と市役所が「協働」して、まちづくりを推進するための「触媒」としての役割を果たすことを目指します

1. 「市民活動センター」は、「生活者主権」の基本理念に基づき、自立的な市民活動（社会貢献活動）を、ハード面、ソフト面（施設の提供等）だけでなく、ソフト面（情報・ノウハウ）の提供により、積極的にサポートします

1. 「市民活動センター」は、龍ヶ崎市の「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」における、「市民活動日本一」を目指すため、その活動の拠点として、「市民による、市民のための」計画づくりとその実行を果たすため、様々な取り組みを進めてまいります。

また、次の通り「スタッフの行動指針」を掲げました。

1. Good Service

「市民活動センター」のスタッフは、市民に愛されるために、サービス精神を発揮します

1. Volunteer Spirit

「市民活動センター」のスタッフは、ボランティア精神を持ち、毎日「明るく」「楽しく」「生き生き」と仕事をするように努めます

1. Progress

「市民活動センター」のスタッフは、絶えず向上心を持ち、創意・工夫を行い、「今日より明日への進歩」を目指し、仕事に取り組めます

1年後に、「KCNになって変わったな」といわれるように頑張ります。

龍ヶ崎市市民活動センター

センター長 佐藤 真一

この4月1日から龍ヶ崎市市民活動センターの管理運営事業を、龍ヶ崎市と協働して実施させていただく事になりました、NPO法人茨城県南生活者ネット(以下、略称KCN)の近藤でございます。

KCNは、生活者主権の理念を持って、まちづくり、地域社会の活性化に貢献する事等を目的としているNPO法人でございます。市内川崎町にある龍ヶ崎コミュニケーションハウス(通称コムハウス)を拠点として、平成15年設立の組織でございます。

市民の皆様のための「市民活動センター」の有効利用・活性化の為に、これまでのKCNの活動実績を活かし、事業を推進させていただきます。市民活動センターの機関紙の発行も管理運営事業の大事なミッションでございます。

これまでの4半期毎の発行を、よりタイムリーに関連情報をお届けできればとの観点から、原則毎月発行する事にし、今回平成24年度第一号の発行を行います。これからも当機関紙、市民の皆様と親しんでいただける紙面にするべく、スタッフ一同努力して参ります。

市当局および市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



近藤 典明



佐藤 真一



～りゅうがさき市民活動フェアinサプラを開催しました～

3月25日(日)・26日(月)2日間ショッピングセンターサプラにおいてりゅうがさき市民活動フェアinサプラを開催しました。

このフェアは市内で活動をしている団体の活動紹介と団体間の交流とこれから市民活動を始めようとしている方へのきっかけづくりを目的に毎年開催し、今回で5回目を迎えました。

第1会場の光のモール(サプラ専門店街1階)では団体の活動を紹介するパネル展示を行い第2会場の多目的ホール(2階)では9団体の活動をDVDによる

紹介やデモンストレーションによる活動紹介などが行われ、特に映像による活動紹介は活動内容がわかり易く参加者の関心を集めておりました。

25日は日曜日ということもあり、多くの買い物のお客様にも市民活動をPRする良い機会となりました。今回は37団体のパネル展示参加があり、回を重ねる毎に参加団体も増え、活動内容も多岐にわたり、りゅうがさきの市民活動の輪の広がりがみられた活動フェアでした。



木目スタンプクラフト体験
(たつのこプロジェクト実行委員会)

活動体験の様子
(日本健康太極拳協会)



団体のパネル展示
(光のモール)

市民活動団体お花見交流会

去る4月14日(土)14時から、市民活動団体相互の交流を図ることを目的に、市民活動団体お花見交流会が実施されました。

昨年は、東日本大震災・福島原発事故などにより、交流会がなかなか実施できない状況にあり、久々の交流会でしたが、16団体、約50名の参加者が一同に集いました。

また、今年は、市民活動センターが龍ヶ崎市と茨城県南生活者ネット(KCN)との協働事業となり、そのお披露目も兼ねた交流会となりました。

天候はあいにくの雨で、外での桜を見ながらの交流会ではなく、室内からの桜の鑑賞となりましたが、ほぼ満開の桜の中での交流会となりました。

まず龍ヶ崎市役所市民協働課の加藤課長より挨拶があり、引き続き、茨城県南生活者ネット近藤代表理事、佐藤龍ヶ崎市市民活動センター長より挨拶がありました。

お花見交流会においては、「たつのこピク

シー」から、コーヒーやクッキー、ノンアルコールビールが販売され、大変好評でした。また、「大人の田んぼ塾」から無農薬のお米が80袋配布され、参加者から喜ばれました。

吟詠会のメンバーにより、日頃練習されている詩吟が披露され、お花見交流会を盛り上げました。

各団体からは、グループの活動報告や、団体相互間の活発な意見交換が行われ、大変意義深い交流会となりました。

新生「市民活動センター」としては、この度の交流会をきっかけに、今後更なる市民活動団体間の交流を活発にするため、今後とも交流の場を多くもつことを計画しています。

次回は、「市民活動センター」としては、もっと多くの団体の参加により、「市民活動」の更なる活発化と、自立した「市民活動」を目指し、その「触媒」としての役割を高めていきたいと考えています。



活動センター2階
大会議室にて

